

栃木の製造業が変わる！

事例で学ぶ「等身大」の スマートファクトリー化

参加費無料

ロボティクス等ものづくり
革新技術導入促進事業 キックオフセミナー

栃木県は、日本最大級のナレッジプラットフォームを運用する株式会社ビザスクと連携し、県内ものづくり企業の生産性向上等による経営基盤の強化や高付加価値化の実現等による競争力強化を目的として、ものづくり革新技術（ロボット・AI・IoT）等に関し知見を有する専門家による伴走支援を行うことで企業のスマートファクトリー化を推進し、生産性向上と高付加価値化等の支援を実施します。

セミナー参加対象

「ロボティクス等ものづくり革新技術導入促進事業」キックオフセミナーを視聴された県内中小企業のうち、伴走支援を希望する企業の中から、アンケート及びヒアリング結果に基づき、3社程度を選定します。

下記のような、課題・関心をお持ちの方は、ぜひ本セミナーにご参加ください。



工場のDX・スマートファクトリー化を進めたいが、どこから手をつけたいかわからない。



スマートファクトリー化のアイデアはあるけどリソースがなく実施できない。



製造現場へのAI・IoT・ロボット等の導入方法や、成功事例について調査している。

キックオフセミナー詳細

開催日時 **2026年7月22日(水) 15:00~16:30**

実施方法 栃木県産業技術センター 多目的ホール（+オンラインのハイブリッド）

第1部

産業用ロボット導入促進セミナー 13:00-14:40

右記QRコード、もしくは以下ページから、7月21日(火)までにお申込みをお願いします。

<https://forms.office.com/r/Eyr6Qr8MhW>



第2部

ロボティクス等ものづくり革新技術導入促進事業 キックオフセミナー



登壇者

株式会社GEMBAコンサルティング代表取締役
大原 健佑 氏

東北大学工学部卒業後、東洋製罐にてPETボトルの新製品・新技術開発、品質保証に従事。

「発泡PETボトルの開発」で青木固技術賞受賞。

2016年より製造業向けコンサルタントとして活動開始。現場主義を貫き、中小製造業の生産性向上や人材育成支援に取り組む。中小企業診断士、QMS審査員補、QC検定1級。

15:00-16:00 **基調講演** 多くの中小企業が抱える経営課題の解決に向け、小さな取組から始められるDXを、身近な事例を交えて分かりやすく紹介

16:00-16:20 **ものづくり革新技術実践ワークショップ事業紹介(県産業技術センター)**

16:20-16:30 **伴走支援事業紹介(ビザスク)**

右記のQRコード、もしくは以下の特設ページからお申し込みをお願いします。

<https://public-visasq.com/2026-tochigi-smartfactory>

※原則として本キックオフセミナーの聴講が、ものづくり革新技術導入伴走支援事業への参加要件となります。



主催・問い合わせ

株式会社ビザスク partner事業部 partnerチーム
E-mail : lissa.hirutayamada@visasq.com (担当：蛭田)
電話：050-1782-6855

栃木県 産業労働観光部 工業振興課
電話：028-623-3192

ものづくり革新技術導入伴走支援事業

支援対象企業

本事業キックオフセミナー（表面参照）を視聴された県内企業のうち、伴走支援を希望する企業の中から、アンケート及びヒアリング結果に基づき、3社程度を選定します。

ものづくり革新技術導入伴走支援事業への
参加申し込みはこちら
<https://public-visasq.com/2026-tochigi-smartfactory>



事業の流れ



セミナー実施によるスマートファクトリー推進に向けたインプット及び課題の整理

なぜ今スマートファクトリーの推進が必要とされているのか。ものづくり企業がスマートファクトリーを推進する上での課題や人材戦略について理解することで、今後の経営戦略及び事業拡大のヒントを得ていただければと思います。



参加希望企業への課題ヒアリングによる最適な外部専門家のマッチング

80万人を超えるビザスクの専門家データベースより、参加希望企業の経営課題やニーズにマッチした最適な専門家をマッチングします。アンケート及びヒアリング結果に基づき、支援対象企業を3社程度選定させていただきます。



約5ヶ月間に渡る外部専門家の伴走支援

対象となる企業は「費用負担なく」外部専門家の支援を受けることができます。伴走支援の期間を通じて、自社が今後どのようにスマートファクトリーの推進について取り組むべきか、を体験していただき、今後の本格的な自社の取り組みに活かしていただくことができます。



成果発表実施による事例共有

5ヶ月間の伴走支援に参加した企業が、「どんな課題に対して」「どんな施策を実行し」「結果どうだったか」を発表し、参加企業全体で共有することで、他社での取り組みについての知見を得ることができます。

スケジュール

2026年7月22日	●	キックオフセミナー（詳細は表面）
2026年7月22日 - 8月5日	●	ものづくり革新技術導入伴走支援事業の希望受付
2026年8月中旬	●	伴走支援対象企業の決定（最大3社を想定）
2026年8月中旬 - 9月上旬	●	対象企業を支援する外部専門家の決定
2026年9月上旬 - 2027年1月末	●	伴走支援開始
2027年1月中旬	●	成果発表会準備
2027年2月	●	成果発表会

※スケジュールは現時点での予定であり、変更する可能性があります。

株式会社ビザスクについて

「知見と、挑戦をつなぐ」をミッションに、世界190カ国80万人超（2026年2月時点）の知見をつなぐナレッジプラットフォームを運営。戦略立案や新規事業開発、DX、組織開発等、様々な場面における、業界トレンドや顧客ニーズ、先行事例の情報収集手段として、エキスパートとのインタビューやオンラインアンケートを提供する他、業務委託型の実働型伴走支援や研修講師等のマッチングを手がける。